

平成21年度千曲市立図書館協議会概要

日 時 平成21年6月26日
午後2時から午後3時30分
場 所 戸倉庁舎 4階 会議室1

1. 開会 (生涯学習課長)
2. 委嘱書の交付
3. あいさつ (安西教育長)
4. 自己紹介
5. 協議事項
 - (1) 平成20年度事業報告について
 - (2) 平成21年度事業計画について
 - (3) その他 図書館運営について意見交換

委員から出された主な質問及び意見	市(事務局)の説明及び回答
<p>図書館利用状況で年度別の貸出し数の推移はどうなっているか。</p> <p>登録者の年齢層はどうなっているか。</p> <p>ブックスタート事業は何年から実施しているのか。希望の本を選ぶ手順はどうしているのか。配布率はどうか。</p> <p>図書館まつりの状況を教えてほしい。何人くらいの来館者があったか。</p>	<p>毎年少しずつだが増加傾向にある。昨年度は児童図書の貸出しが伸びた。</p> <p>30代以降の登録者が多い。中・高校生への働きかけを今後さらに行いたい。</p> <p>更埴図書館では平成13年度から、戸倉図書館では平成14年度から実施している。</p> <p>図書館が5冊の絵本を選定しその中から1冊選んでもらっている。案内通知と一緒に5冊の絵本のリストを送付したり、会場では手にとって選んでいただけるよう展示を行っている。また本の特徴、読み聞かせの仕方等を司書が紹介し、選ぶ手助けをしている。</p> <p>配布率は更埴図書館が97%、戸倉図書館が76%だ。更埴は10か月検診時に更埴保健センターで配布し、戸倉は絵本プレゼント会を開催して配布している。絵本をしっかりと手渡すには絵本プレゼント会において配布した方が良く考え、今年度からは更埴でも絵本プレゼント会を開催し配布するようにした。今後は配布率を上げるよう努力していきたい。</p> <p>来館者の統計はとっていない。古書リサイクル市は用意したすべての本をお持ち帰りいただき好評だった。おはなし会スペシャルは約30組の親子が訪れ、絵本コーナーでは狭い感じだった。ブックコートサービスはいつも楽しみにしている親子がいる。童話の主役に変身コーナーでは約30名の子ども達に変身し写真を撮った。</p>

福祉配本サービスは施設で大変好評を得ている。

読書は小さい時からの習慣づけが大事だ。おはなし会等に力を入れているので児童の利用が伸びているのではないか。

上山田小学校では地域の方の読み聞かせを何度も実施していて良い。

今年度の事業に子ども読書活動推進計画策定事業があるが、家庭・地域・学校の三本柱で幼児期の読書活動を推進することは大事だ。幼児期から読書の機会を増やしてほしい。

若い人へのアプローチを念頭において運営してほしい。高齢になればなるほど晩年の生き方は難しい。本の重みを教えてほしい。活字の大きい本も充実してほしい。

電算化が進んで大きな利用拡大になっている。

ご意見をいただきありがとうございました。